

## 【様式4】令和4年度 グラバー園におけるモニタリング状況報告書

指定管理者名	長崎南山手グラバーパートナーズ共同事業体	所管課名	観光政策課
--------	----------------------	------	-------

### 1 利用者からの意見に対する主な対応状況

実施年月日	意見の内容	対応
令和5年3月	車椅子・ベビーカー利用者用入口に喫煙スペースがあるため、改善してほしい。	当該喫煙スペースを撤去し、園内1か所に集約した。

### 2 現地調査等の実施状況

実施年月日	内容	特記事項
毎月	グラバー園保存活用検討委員会、旧長崎地方裁判所長官舎耐震補強工事工程会議等へ出席し、指定管理者を含めた関係者と随時意見交換・情報共有を行った。	管理・運営状況や、工事の進捗状況及び課題を共有するとともに、課題解決に向けた積極的かつ前向きな話し合いを行うことができた。
随時	モニタリング調査事項に係る現地調査を行った。	金銭や備品の管理方法、新型コロナウイルス感染症対策等に係る現地確認のほか、各種調査事項に係る詳細な聞き取りを行った。

### 3 その他のモニタリングの状況

実施年月日	内容	特記事項
随時	月次報告書の内容を精査のうえ、必要に応じ、聞き取り等を行った。	特になし。

#### 4 サービスの向上や利用者増加への取組み状況

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
令和4年6月	旧三菱第二ドックハウスを「ゲートウェイ・ゾーン」と位置づけ、先進技術のガイダンス機能を設置。XR(AR・VR)・プロジェクションマッピングにてガイダンスを実施した。	ガイダンスの実施により、幅広い層のお客様が予備知識を持って園内を散策できるようになり、満足度向上が図られている。
令和4年6月	現行の照明機材に最新の照明技術を導入。園内工作物、植栽への芸術的なライトアップ演出を行った。	ライトアップにより、グラバー園の夜間の魅力を引き出され、夜間来園者の満足度向上が図られた。
令和4年6月	レトロ衣装貸出事業においてアニメコラボ衣装やオリジナル衣装を新たにラインナップした。また「レトロナガサキ」(ドレスイベント)を開催し若年層の利用者・リピーター獲得を目指した。さらにARを使った室内写真撮影用の背景を導入し、幅広いニーズに応える事業とした。	衣装の作製やイベントの開催を新たに行うことなどにより、取組みが拡大され、新たな客層の確保及び魅力向上が図られている。

#### ○施設利用者の状況

	単位											人	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月
令和3年度①	17,128	0	6,423	18,626	5,783	10,397	37,147	61,062	58,765	21,015	4,857	41,544	282,747
令和4年度②	37,198	66,566	39,050	33,611	46,088	44,605	72,116	85,866	62,529	39,230	50,131	75,040	652,030
②-①	20,070	66,566	32,627	14,985	40,305	34,208	34,969	24,804	3,764	18,215	45,274	33,496	369,283

#### 新型コロナウイルス感染症にかかる休館期間等

【令和3年度】4/28～6/7(41日間)・8/10～9/12(34日間)・1/21～2/20(31日間)

【令和4年度】なし

<p>総括コメント ※指定管理者に対する市の評価等</p>	<p>令和4年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大による休館もなく、施設利用者数は令和3年度よりも369,283名増加し、計652,030名となったことから、誘客という点ではコロナ禍前の水準に戻りつつあることが認められる。 また、XR(AR・VR)・プロジェクションマッピングによるガイダンス機能の充実や、ライトアップ設備の刷新、レトロ衣装貸出事業の充実など、利用者の満足度向上につながる取組みを積極的に実施していたことは評価できる。 引き続き、長崎市の観光施設の中核として、関係機関と連携のうえ、利用者数増の取組みに努めていただきたい。</p>
-----------------------------------	--